JLCPCBでPCBAを行う手順 KiCad7版

2024年1月31日

1. PCBA用データを作る

- 1. KiCadを起動する
- 2. "ツール"→ "プラグイン&コンテンツマネージャー" を選択する



1. PCBA用データを作る

3. "プラグイン&コンテンツマネージャー"の"プラグイン"タブのフィルタ欄に"JLC"と入力し、"Fablication Toolkit" プラグインをインストールする



1. PCBA用データを作る

4. "PCBエディタ"を起動して右上の "Fablication Toolkit" ボタンをクリックし、ダイアログの [Generate]ボタンをクリックするとプロジェクト下の "production" ディレクトリにGarber、BOM、CPLが出力される。



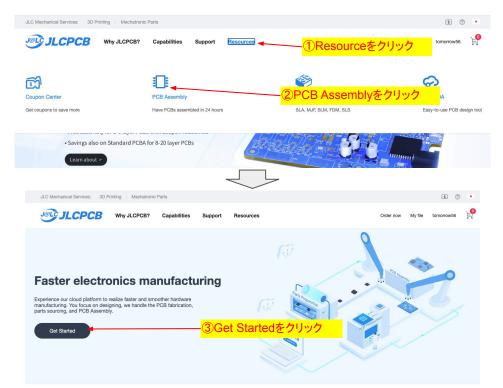
1. JLCPCBのホームページ (https://jlcpcb.com/) にアクセスし"Sign in"する。 アカウントがない場合はボタンの下の "Start Here"から新規作成する。



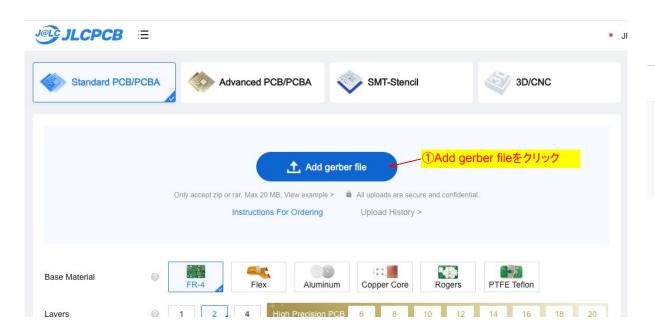
アカウントの新規作成画面

Create your				
account				
Already have an account? Log in				
Username				
Please enter your username				
Email				
Please enter your email address				
Password	Ø			
Confirm Password	Ø			
I'm not a robot				
I agree to JLCPCB's <u>Terms of Use</u> and <u>Privalent Service</u> .	vacy Policy			
Sign Up				
G Sign in with Google				

2. トップページの [Resources]→[PCB Assembly]を選択、次の画面で [Get Started]を選択

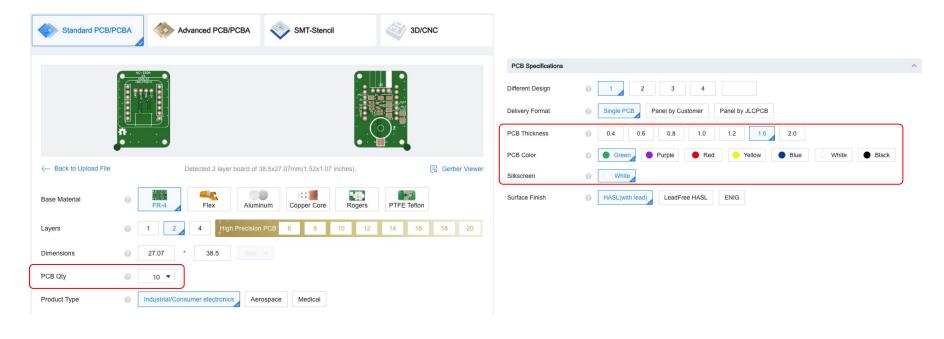


3. [Add gerber file]をクリックし、zipで圧縮したGerberデータをアップロード

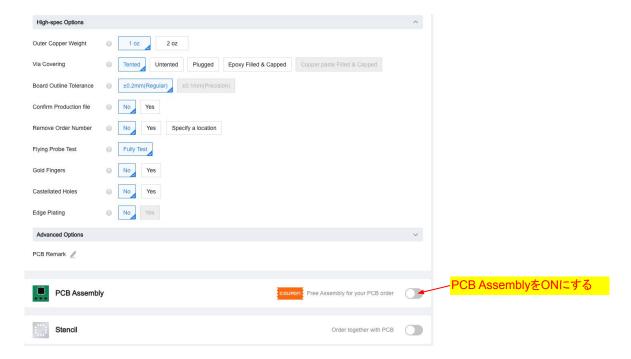




4. Gerberデータが正常にアップロードできたら PCBデータが表示されるので、基板作成に必要なデータを入 力する(通常はPCB Qty, PCB Thickness, PCB Color程度)



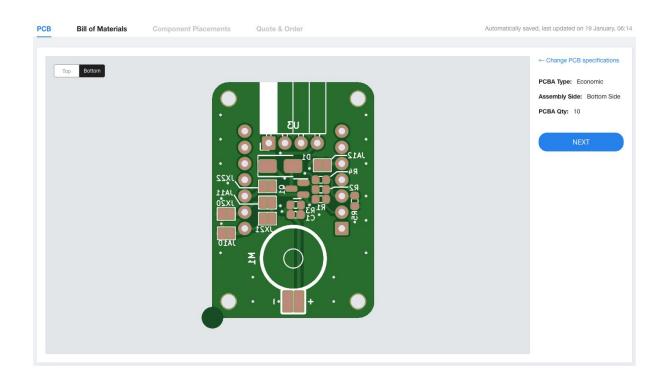
5. 必要に応じてHigh-Spec Optionsを変更する。(通常は標準のまま) PCBデータの入力が終わったら"PCB Assembly"の右横のスイッチをONにする。



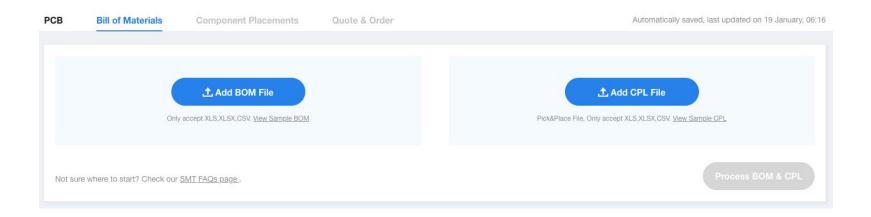
1. "PCB Assembly"で実装面を選択する。以下を参考に各種設定を行う。



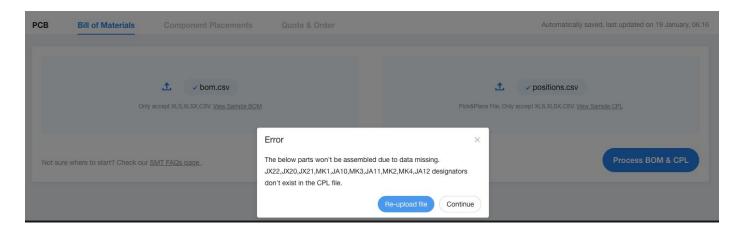
2. PCBの実装面のイメージを確認して [NEXT]をクリックする。



3. KiCadで出力したBOMとCPL(部品配置マップ)ファイルをアップロードする。



4. BOMとCPLに不一致(以下の例はCPL情報があるがBOMに存在しない部品)があったら、メッセージを確認してBOMとCPLを修正する。



5. BOMとCPLの不一致箇所の修正例

修正前

BOM

	A	В	С	D	E
1	Designator	Footprint	Quantity	Value	LCSC Part #
2	C1	603	3 1	L 0.1u	
3	D1	D_SMA	1	SX34F	
4	JA10, JA11, JA12, JX20, JX2	1, JX2 SolderJumper-2_P1.3mm_Open_Pad1.0x1.5mm	•	S C	—
5	M1	LBV10B-009	1	LBV10B-009	-
6	MK1, MK2, MK3, MK4	MountingHole_M2_mod	4	Hole M2	—
7	OSH_LOGO1	OSHW-logo_silkscreen-front_4mm	1	Logo_Open_Hardware_Small	-
8	Q1	SOT-23	1	IRLML6402	
9	R1, R2, R3	603	3	3 10k	
10	R4	603	3 1	L 1k	
11	R5	603	3 1	L 1.5k	
12	U1	XIAO_PR2040_ATOM_S3	1	XIAO_PR2040_ATOM_S3	-
13	U3	PinSocket_1x04_P2.54mm_Horizontal	1	HC-SR04	
14					

修正後

	A	В	С	D	E
1	Designator	Footprint	Quantity	Value	LCSC Part #
2	C1	603	:	1 0.1u	
3	D1	D_SMA		1 SX34F	
4	Q1	SOT-23		1 IRLML6402	
5	R1, R2, R3	603		3 10k	
6	R4	603		1 1k	
7	R5	603		1 1.5k	
8	U3	PinSocket_1x04_P2.54mm_Horizontal		1 HC-SR04	
9					

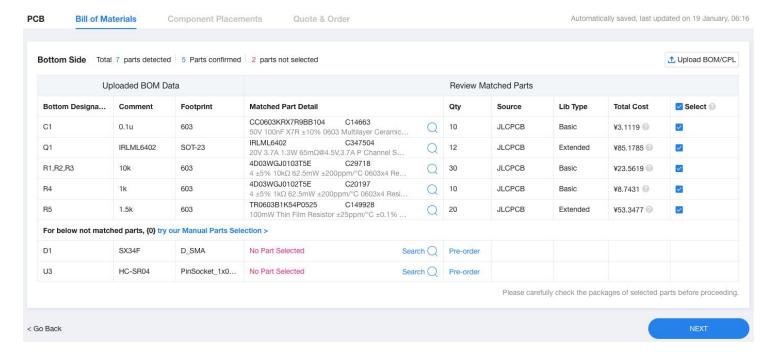
- ← 実装依頼をしない (自分で実装する)部品

CPL

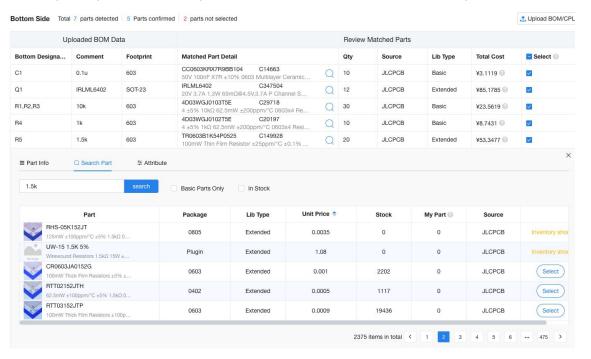
	Α	В	С	D	E	
1	Designator	Mid X	Mid Y	Rotation	Layer	
2	C1	13.068	16.129	180	bottom	
3	D1	10.668	23.749	180	bottom	
4	M1	12.7	9.268	270	bottom	1
5	OSH_LOG0	2.54	7.62	0	top	
6	Q1	13.335	20.193	0	bottom	
7	R1	17.018	18.542	180	bottom	
8	R2	17.018	20.066	180	bottom	
9	R3	13.081	17.653	180	bottom	
10	R4	17.018	21.59	0	bottom	
11	R5	22.352	18.288	270	bottom	
12	U1	20.32	24.13	0	top	
13	U3	8.85	27.35	270	bottom	
14	17					

	A	В	С	D	E
1	Designator	Mid X	Mid Y	Rotation	Layer
2	C1	13.068	16.129	180	bottom
3	D1	10.668	23.749	180	bottom
4	Q1	13.335	20.193	0	bottom
5	R1	17.018	18.542	180	bottom
6	R2	17.018	20.066	180	bottom
7	R3	13.081	17.653	180	bottom
8	R4	17.018	21.59	0	bottom
9	R5	22.352	18.288	270	bottom
10	U3	8.85	27.35	270	bottom
11					

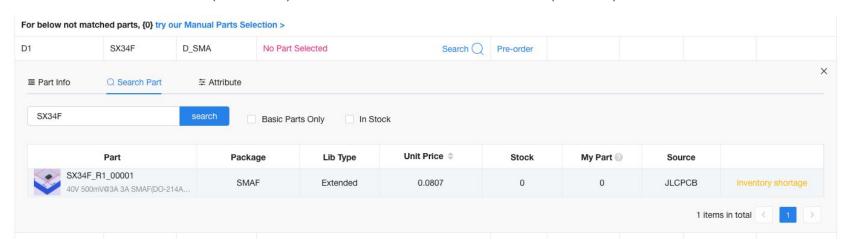
6. 修正後のBOMとCPLをアップロードすると、JLCPCBがBOMから自動で該当部品の候補を選んで表示されるので確認する。精度は高くないので違う場合は修正する。



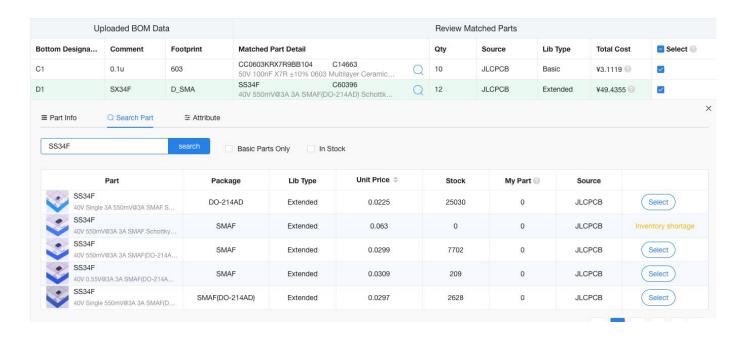
7. 変更する部品(この例ではR5)を選択して、表示された候補から正しい部品を選択する。 部品にはBasic(標準)とExtended(単価が高い+準備費用がかかる)があるので注意。



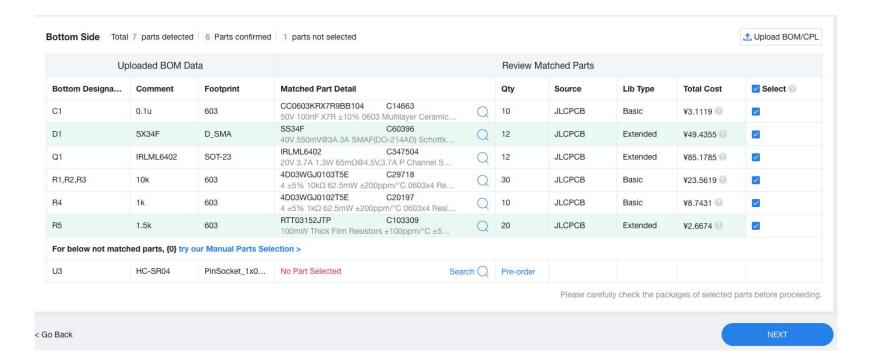
8. "No Parts Selected"の部品は自動で候補が見つからなかったので、"Search"に型番を入力して候補を検索する。検索で出てこない場合は「未実装」か「部品変更」を検討する。 以下の例ではStock0(在庫なし)なので次ページの手順で互換品 (SS34F)に変更する。



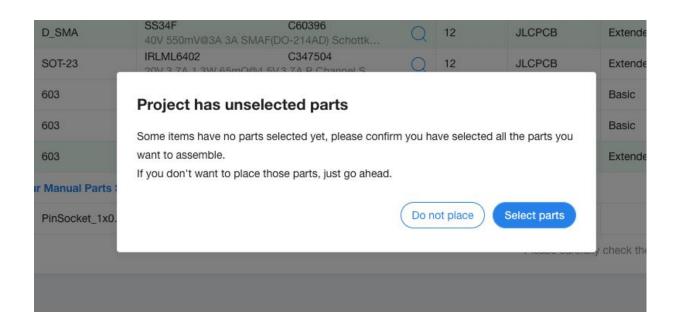
9. "No Parts Selected"の部品(D1:SX34F)を互換品(SS34F)に変更する。 "Search"に型番を入力して候補を検索し、Stockがある部品を選択する。



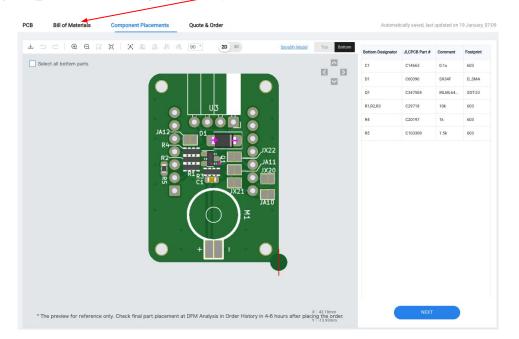
10. 実装を依頼する部品の選択が終わったら、内容を確認して [NEXT]をクリックする。



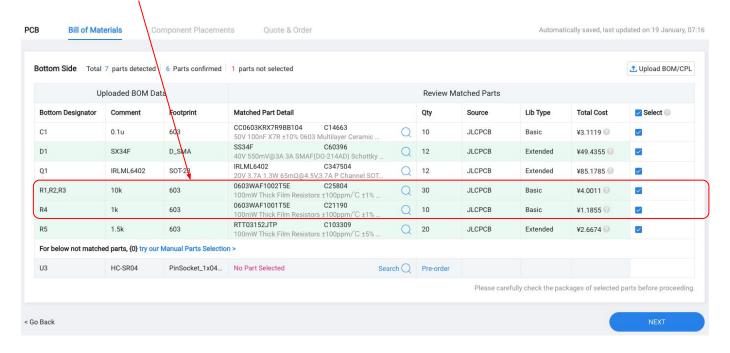
11. "No Parts Selected"(今回の例ではU3)が残っている場合はメッセージが出る。再度選択する場合は [Select parts]を、実装不要な場合は [Do not place]をクリックする。



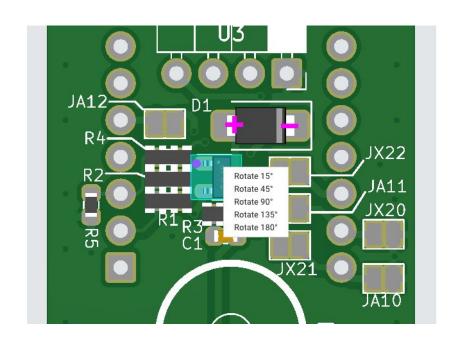
12. 基板上の部品配置が表示されるので内容を確認する。 以下の例ではR1~R4の部品の形状がおかしい (4個の抵抗アレイになっている)ので、"Bill of Materials" のタブに戻って部品を正しいものに変更する。



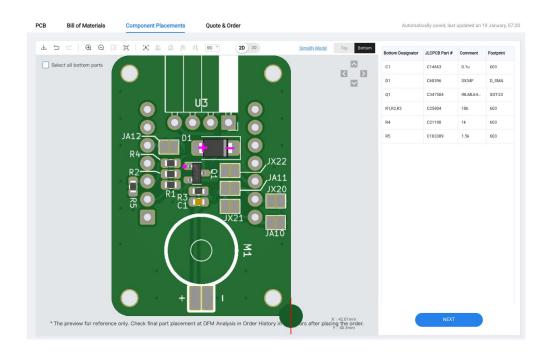
13. "Bill of Materials"のタブで部品を正しいものに変更、確認をして [NEXT]をクリックする。 以下の例ではR1~R4を0603の単体の抵抗に変更した。



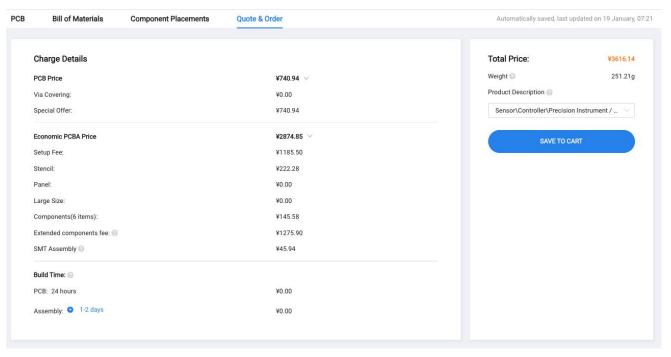
14. 基板上の部品配置画面で実装方向を確認して、間違いがあれば右クリックで角度を修正する。 以下の例ではQ1が逆向きなので"Rotate 180°"で正しい方向に修正する。



15. 修正が終わったら部品配置を確認し、問題がなければ [NEXT]をクリックする。

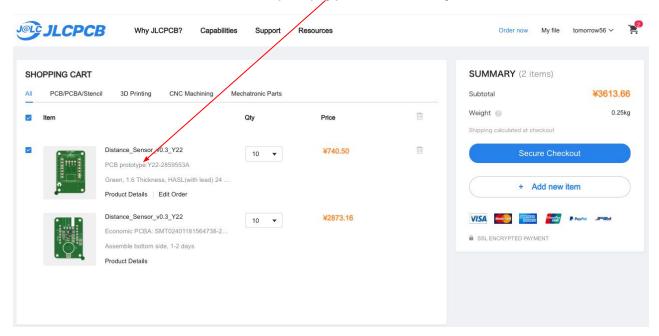


1. すべて入力が終わると実装費用の見積もりが表示される。内容を確認して [SAVE TO CART]をクリックしてカートに追加する。



2. PCB作成と部品実装の費用が表示されるので確認をし、問題がなければ [Secure Checkout]をクリックする。

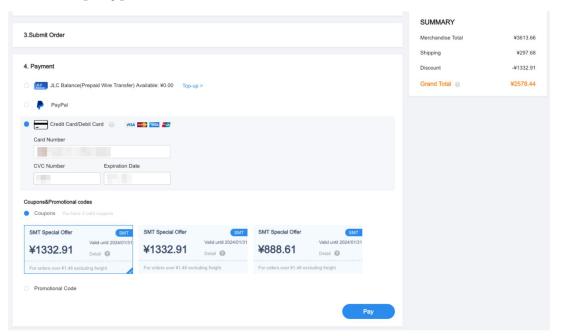
予備の未実装基板が必要な場合は "PCB protptype"の方の"Qty"を増やす。



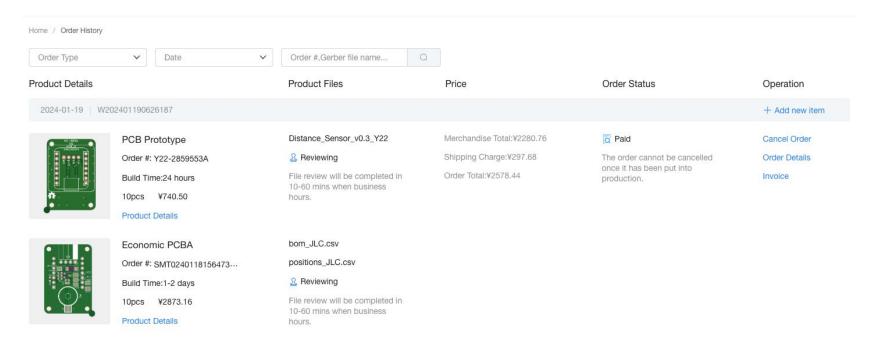
3. "1.Shipping Address"を確認し必要に応じて修正する。
"2.Shipping Method"は選択すると右の"SUMMARY"の"Shipping"に金額が出るので、予算に応じて選択する。"OCS Express"が費用が安く追跡情報も細かく更新されるのでおすすめ。

.Shipping Address		Change	SUMMARY	
hipping Information			Merchandise Total	¥3613
			Shipping	¥297
			Grand Total:	¥3911
illing Information				
.Shipping Method				
CPT (Carriage paid to a named destinal	ion, duty, customs and taxes fee collected at the time of delivery)			
O DHL Express	1-3 business days			
 UPS Express Saver 	3-5 business days			
 FedEx International Packet 	3-5 business days			
 OCS Express 	6-8 business days			
	and duties are buyer's responsibility)			
FCA (Freight, customs clearance, taxes				
FCA (Freight, customs clearance, taxes Use My own Freight Account				

4. "3.Submit Order"を押すと"4.Payment"(支払い)の画面になるので支払い方法を選択する。 クーポンがある場合はここで選択する。適用されると右の "SUMMARY"でディスカウントされる。 問題がないか確認して [Pay]をクリックして注文を完了する。



5. 注文が完了すると、アカウント情報の "Order History"に追加される。 進捗状況(Order Status)もここで確認できる。



参考資料

JLCPCBでPCBAを試してみる(Kicad7&Eagle) by fumiLab

https://fumimaker.net/entry/2024/01/11/003148

JLCPCB

https://jlcpcb.com/